



(写真＝鹿児島本線から北へ国鉄鳥栖駅などの鳥栖市中心部)

3

会報 むつごろ

昭和58年1月31日 発行
福岡市佐賀県人会

(発行責任者 溝上 嘉幸)

福岡市中央区天神4丁目1-6
昭和セントラルビル内(〒810)

☎ 092-761-8253

制作 (有)タナカ製本印刷所

☎ 092-441-2552

福岡市佐賀県人会は、二月二十六日(土)午後三時から福岡市中央区大名二丁目、「稚加梁(ちかえ)」大広間において恒例の新春こん談会を開きます。

金子宣嗣会長の新春あいさつ米賓の祝辞があり、こん親宴で

そろつて全員出席しよう 2月26日 佐賀県人会新春こん談会



当り年の金子会長

当日は、万障を排して、ぜひご出席ください。

会費一万円。申し込みは佐賀県人会事務局(電092・761・8253)、昭和商事石油の波多理事(電092・714・3111)へ。

当り年

趣味のサークルを 充実した仲間づくりと融和

福岡市佐賀県人会会長

金子宣嗣



とくに、青年部の若楠会のご協力をうけて、各種サークル活動のスタートの年にしております。ゴルフ、野球、花づくり、謡曲、将棋、マージャン、囲碁、釣り―初心者、ベテランを問いません。佐賀県人の仲間が集まり、年齢を超えて楽しいひとときをすごしましょう。

参加ご希望の方たちは、ぜひ佐賀県人会事務局へご連絡ください。私にとって、ことは第四回目的「当り年」(昭和十年十一月二十六日生まれ)を迎えました。

一回目は小学生でしたが、二回目はニュー・ヨークに留学しアメリカ社会を膚で学び理解し

ていました。三回目的のときは福岡青年会議所理事(のち理事長)を務めており、弱業ではありましたが、地域社会の振興発展のためにいささかの力を尽していました。四回目的のことは、さらに「よき年」であることを期待しています。

佐賀県人会の活動にあたっていいことは「猪突猛進」してガンバリ、デリケートな問題については、インシシ武者を敬遠し、よりよい発展に全力を挙げて取り組む決意であります。つきましては、皆様の力強いご支援を重ねてお願いいたします。

(昭和自動車社長、唐津市出身)

……佐賀の市・町・村……

小城郡小城町

佐賀県のほぼ真ん中にあり、かつては小城鍋島藩の城下街だった。いまは小城郡ブロックの行政中心地。

名峰「天山」(標高一〇四六m)南ろくにひろがり、町内面積は四十五・二九平方。町人口は一万三千九百人。佐賀市近郊のベッドタウン。

大分共同火力株式会社

代表取締役社長

吉田正勝(小城郡小城町出身)

福岡市中央区渡辺通2丁目1-82(電気ビル別館3F) ☎ 781-7065

新年おめでとうございます

昭和58年新春 福岡市佐賀県人会



金子会長



永倉名誉会長



中西副会長



中村副会長



高田副会長



吉田副会長

謹賀新年―。福岡市佐賀県人会は、永倉三郎名誉会長、金子宣嗣会長はじめ役員一同そろって皆様に祝詞を申し上げます。

【名誉会長】
永倉 三郎(九州電力・社長 佐賀市出身)

【会長】
金子 宣嗣(昭和自動車・社長、唐津市出身)

【副会長】
中村 常一(中村建設・会長 小城町出身)▽中西林一郎(事務機ビル・社長、佐賀市出身)▽吉田 正勝(大分共同火力・社長、小城町出身)▽高田 省三(昭和商事石油・専務取締役、唐津市出身)

【代表理事・事務局長】
溝上 嘉幸(総合警備保障・顧問、白石町出身)

佐賀県人会は、ことし、より充実と融和の年を目指しています。皆様の格別のご協力をお願いいたします。

山口徳次(多久市出身)▽副島英照(伊万里市出身)▽無津呂繁美(富士町出身)▽高塚竜吉(多久市出身)▽坂田丈夫(佐賀市出身)▽中山政一(三根町出身)

原 進(総務政策、基山町出身)▽寺井辰雄(同、塩田町出身)▽大井手初次(広報、有明町出身)▽内山一正(同、佐賀市出身)▽田中秀男(組織、伊万里市出身)▽榎原祥光(同、鹿島市出身)▽藤井秀宝(企画、白石町出身)▽上川正直(同、唐津市出身)▽辻弘次(事務局、唐津市出身)▽波多信行(同、唐津市出身)

【監事】
古賀利治(久保田町出身)▽内田喜一(諸富町出身)

【職域・地区支部長】
原田邦夫(県庁、佐賀市出身)▽牛島英文(市役所、中原町出身)▽松隈哲朗(九州電力、浜玉町出身)▽井上健司(一般企業、唐津市出身)▽中原一雄(同、鹿島市出身)▽原 允(高宮地区、基山町出身)▽稲垣豊(簗子地区、太良町出身)▽佐藤福寿(西新地区、東背振村出身)▽江口伊八(小笹地区、佐賀市出身)▽吉武義幸(長浜地区、伊万里市出身)▽古賀日出夫(姫の浜地区、相知町出身)▽原進(堅粕地区、基山町出身)▽太田勇吉(花畑地区、嬉野町出身)



昭和商事石油株式会社

代表取締役社長 金子宣嗣

代表取締役専務 高田省三

本社/福岡市中央区大手門2丁目3番7号
TEL 092-714-3111

県人会の行動隊は引受けた 佐賀県人会「若楠会」総会

金子宜嗣・佐賀県人会 佐賀県長のお祝いメッセージ 人会は、福岡在住の佐賀県人が、老いも若きも、ふるさとを同じくする同士として、温い思いやりをもつて、相互交流を深め親善を図る意義ある会でございます。私は、日ごろ、このように考えて会の運営にあたらせていただいております。

県人会発展には、皆様方、若

若い世代のグループ福岡市佐賀県人会「若楠会」昭和五十七年度定期総会は、来賓や会員約百二十人が集まり、十一月二十六日天神ビル（福岡市中央区天神二丁目）で開催し、任期満了による新会長に田中秀男さん（伊万里市出身）を選び、新年度の事業計画を決めました。



来賓あいきさつで金子宜嗣・佐賀県人会会長は「ともに手をつなぎ、どこの県人会にも負けない立派な佐賀県人会に発展させましょう」とお祝いメッセージを贈りました。

このあと、参加者全員でなごやかな親善パーティーを楽しみました。

去年今年 徳永寒灯

落葉寄せ読み返し焼く古手紙
暖炉の火思ひを過去へ誘ふかな
行きずりの故里訛年の市
年越しの蕎麦も脊振の里のもの
故里の味を取寄せ屠蘇祝ふ
寒晴の空に吸はれておのれ無し

作者はホトトギス同人 笛同人（伊万里市出身）

佐賀県人会会長代理として出席した波多信行理事（唐津市出身）は、熱心な仲間意識と郷土愛ぶりをみて、「若い会員の開拓が県人会執行部の悩みのひとつでした。この若楠会総会に出席し、自分たちも佐賀県会の一員として、お互いに協力し、行動隊の役割を引受けて、県人会の

発展に協力しよう——という強い意思を聞いて、非常にうれしかった」と感激していました。主な役員はつぎの通りです。

【会長】 田中秀男（田中製本印刷所、伊万里市）【副会長】 柳原祥光（エイシン商事、鹿島市）▽光岡克倫（九州メトロ観光、嬉野町）

【相談役】 笠原義弘（タイガーカメラ商会、北方町）

【総務部会長】 副島清（祐徳自動車、伊万里市）【企画部会長】 定松信行（ボーズエイト、有明町）【広報部長会】 井上浩輔（ニューホーム企画、小城市）【組織部会長】 白浜俊治（東冷設備、鹿島市）

【会計】 江里口勉（佐銀渡辺通支店、小城市）【監査】 浦田包丸（日銀福岡支店、伊万里市）▽上川正直（東芝九州家電サービス、唐津市）

佐賀県人会の三〇年史 ③

連帯感を深めた会員名簿の発刊 テレビ出演し「佐賀ンもん」勝つ

四千人の名簿づくり

福岡市佐賀県人会は、発足十一年目の昭和三十三年五月、最初の会員名簿を作成した。居住地別（校区別）に約千七百人が掲載されている。

その後、福岡市の発展はめざましく、年間に約二十四万人もの人口増加があったので名簿改訂の必要が痛感されて、第二回目の県人会名簿の作成となった。最初の名簿から十一年目の昭和四十八年十月に制作、これはアイウエオ順になっており約四千人が掲載されていて、一段と充実した。

県人会報の発行

佐賀県人会の会報「はぐくれ」は、昭和四十七年八月に創刊し、第十五号まで続いた。

この会報によって、会員は、県人会の活動、会員の動静、佐賀のふるさとニュース、佐賀の味（食べ物）、方言、里謡、名

勝田蹟、人物評伝などまでくまなく知ることができ、毎月の発行配布を心待ちする人が多かった。

庄巻は、佐賀竜谷短大の志津田藤四郎教授（現在は名誉教授）によって紹介された司馬遼太郎氏（作家）の「明治維新の当時、佐賀藩は英仏につぐ世界有



（上）「九州男子」に出演した県人会役員、応援の福岡玉屋のお嬢さんたち （下）海中展望塔を見学



数の先進国であり、また、明治初年における日本第一の技術王国・文化園でもあった」という記事とその傍証だった。

「葉隠」だけが宣伝されがちの佐賀県で、あまり知られていない先人たちの偉業に賛嘆し、もっと広く知ってもらわなければならない。

テレビにも出演

昭和四十七年四月、NHK福岡放送局のローカル番組「こんばんは九州」で、「九州の方言」が企画放映されたとき、佐賀県人会では、佐賀竜谷短大の志津田教授に民話「桃太郎」の原稿を依頼し、元唐津市教育長の土井博先生に佐賀方言の放送をしてもらったことがある。

昭和四十九年四月、同じ番組の「九州男子」放映のときには、県人会役員数人が出演し、福岡玉屋のお嬢さんたちの応援もあった。

これには鹿児島、熊本の各県代表も同数出席したので、議論がにぎやか。「わが県人会九州第一の男子だ」とわたりあったが、佐賀県代表の福岡博さん（佐賀県立図書館）が、「腐ってもチャア（鯛）、フウケても佐賀ンもん——というけん佐賀人が一番偉かあ」でケリ。昭和五十一年五月、佐賀県人会の有志二十数人は、九州電力から玄海原子力発電所（東松浦郡玄海町）に案内してもらい、完成直後の同社ご自慢の施設を見学。波戸岬（同郡鎮西町）の海中展望塔を訪れ、美しい眺望を楽しんだ。

（執筆・山口徳次理事、多久市出身）

グラビヤ印刷機設計製作並に
高級グラビヤ精版用シリンダー製作

有限会社中山鉄工所

取締役社長 中山 政一

福岡市博多区豊2丁目2-24
☎411-4510代

黒髪山と有田を舞台にした郷土佐賀の代表的な民話のひとつ「鎮西八郎為朝の大蛇退治」をご紹介します。

火吹く大蛇に困る住民

杵島郡山内町と西松浦郡有田町にまたがる「黒髪山」(高さ五一八メートル)は、天然記念物「カネコシダ」自生地など有名。北の尾根つづき「青螺(せいら)山」(五九九・八メートル)北斜面は、旧鍋島藩窯だった大川内の里です。

約八百年前の仁平二年(一一五二)——陶祖李三平が有田郷で、わが国初の白磁器の創始より五百年前——肥前・杵島の藩主後藤高宗に、有田郷の百姓たちが、「有田郷白川の池に住む大蛇が、黒髪山の天童岩を七巻き半し、火を吐き、このため稲も刈れず、村人は難儀しています」と訴えました。

高宗が、軍兵千人を率いて出動したが、姿をあらわさず、引



オンナに弱かった悪大蛇 誘い出し見事にバツサリ

有田 黒髪

鎮西八郎為朝の大蛇退治

さあげると出る有様。ついに、弓の豪雄鎮西八郎為朝の出番になりました。為朝は、保元の乱(一一五六)に敗れ、流されていたものです。

少女オトリに誘い出し

黒髪山のふもと(いま有田町評定場)でチエをしぼり、「美しい少女をオトリにしよう」と恩賞を与えて、人身御供役をつのりました。これを知った西川

大蛇にトドメは座頭が

美しく着飾った万寿姫。まわ



高宗が、祝宴をしたとき、家臣が差しあげた酒樽(たる)にちなんで、大樽、中樽、小樽(有田町)の地名になったといひます。

のち、土地の住民は、万寿姫をたたえて、高瀬に万寿観音堂を建て、毎年十二月十八日にお祭り。松尾家をした松尾神社(式部市西川登町)を創建し、毎年十二月十三日にお祭りを続けています。

祝宴の酒樽が今も地名

りに為朝たちが弓を構えて待つうちに、雷鳴、不気味な風を伴奏に、大波のなかから七つの角をふりたてた大蛇が、ニユーツと姿をみせました。

高宗が射た矢は、大蛇の頭にズブリ。怒った大蛇は、火を吹き、大口をあけ万寿姫にせまりました。このとき、為朝が二本の矢を打ちこみました。

火を吹いて逃げる大蛇は、さらに無数の矢を射かけられて、谷底にドスン。ここに通りかかった座頭が、短刀をふるって首を切り、あえなくダウン。

万寿姫は、あぶなく助けられて、高宗からはほうびをもらい弟の小太郎も武士に取り立ててもらい、松尾弾正之助吉春と名をあらためました。

ふるさとの首長



多久市 市長
吉次正美さん

「史跡の街」開発に全力投球 聖廟釈菜においてください

吉次市長は、旧制水原高等農林を卒業し、昭和二十二年に県庁入り。知事室参事、農地開拓課長、県中部農林事務所長などを歴任。多久市の東郷・藤井両市長のもと助役五期。五十二年九月から現在まで市長二期・連続無競争当選。多久市政のことは表裏ともくわしい。

健康維持法はストレスの解消「ウチに帰ると仕事のことには忘れることにしています」。サポテン、洋ラン、サツキといった盆栽の手入れが趣味。囲碁も三段です。

多久市は、ことし市制二十九年目。天山・八幡岳などの県立自然公園はじめ緑あふれる山野に囲まれた美しい環境が魅力です。いま、産炭地・過疎地から

の早期脱皮を図り、「豊かな明るい住みよい田園都市」の建設——若い人たちに、「定住して良かった」といわれるような都市計画に重点をおき、市民あげて努力しています。

市内には、国宝多久聖廟、西

副知事に、井本勇氏が昇格

佐賀

総務部長には中地氏

香月熊雄・佐賀県知事は、昨年十二月十四日付で、副知事に井本勇・総務部長を起用しました。この後任の総務部長には一月十日付で、中地洸(きよし)自治省大臣官房参事官が発令されました。

井本副知事は、唐津市生まれ昭和二十二年県庁入り。秘書課長、漁港課長、総務部次長を経

て、五十四年総務部長。沖森鍋島池田・香月と戦後県政をつぶさに体験したベテラン県庁マン。五十七歳。

中地総務部長は、東京都出身三十九年東大法学部を卒業し、自治省入り。この間、宮崎県課長、自治医大事務局次長など歴任し、四十二歳。



八〇年代県総合計画の答申

香月知事に

佐賀県総合開発審議会

佐賀県総合開発審議会(香月義人会長、六部会)は、このほど香月知事に対して、八〇年代県政の指針となる「八〇年代県総合計画」(目標年次六十五年度)を答申しました。

答申の基調は、「明るく伸びる新郷土の建設」。「文化立県」「技術立県」を進むべき方向に提示。各種対策を打ち出し、短期ビジョンのみでなく、二十一世紀を展望した中長期ビジョンもみられます。

「総論」「各論」「地域論」「計画推進のために」——四部三十八十一頁。

六十五年度にむけて、県人口九十二万人、高齢者(六十五歳以上)比率を全国平均より高い十三・七%、県の経済成長率を年平均五・五%など想定。総論では、文化のための一%システム導入、文化振興資金の活用など。技術立県面では先端技術産業の導入、情報化社会に対応した中小企業情報センターの設立などを盛り込んでいます。

全国を上回るハイペースの高齢化への対策では、三世同居の推進、高齢者の社会参加——を二本柱に設定し、雇用の場の拡大、福祉サービスの充実などを掲げています。

板付ショッピングセンター(クリストアール)協同組合

理事長 無津呂繁美 (佐賀郡富士町出身)

- 板付団地約2100世帯の大団地の真中に位置
 - 21店舗を有するなんでも揃う総合ストアー
 - お買物は当ストアーで!!
- 御来店をお待ち致しています

大駐車場完備
☎ 585-3349

冷暖房、冷凍、冷蔵、ソーラー設備、給排水、衛生設備、海苔関連機器
設計、施工、及び修理



エイシン商事株式会社

代表取締役 榎原祥光

福岡市早良区西新5丁目15-15 ☎ 851-4147(代)

関連会社: 株式会社エイシン

佐賀県鹿島市大字納富分字鬼丸2869-1 ☎ (09546)3-1007(代)

小城—東京—旧満州—東京—福岡とたどり歩いた半生を回想し、中村常一・中村建設会長（佐賀県人会副会長）は、「大工がイヤで故郷をとお出したのが、建設業を経営しているとは、運命の不思議」を感じます」と話されました。

人生の不思議さを感じる

佐賀県人会副会長 中村常一さん

大工がイヤで、東京に

明治三十九年、小城郡小城町晴気の生まれ。父親は建築請負業を営み、古賀山炭鉱（多久市）などの仕事をしておられ、「お前も大工になれ」といわれたが、「印バンテン姿は封建的でイヤだ」と家を出て上京。日大二中（旧制）から法政大学生（独文）のときプロレタリア文学にかぶれ、昭和六年に当時の治安維持法により、渋谷署留置場に「ガチャーン」。厳しい拷問（こう）問に降参し、転向記を書いて釈放されたが、大学は退学。生活もどん底になりました。

旧満州で運をつかむ

困って父親に無心し、東京・目白駅前に喫茶店「のがも」をオープン。ところが、生きる目

この時代が、私のサラリーマンとして絶頂期でした。

敗戦で、またどん底

好事魔多し。この景気も二十八年八月十五日の敗戦によりポシヤン。ソ連兵が家に押し入り、ピストルを突きつけ、「お金ダワイ（出せ）」、「時計ダワイ」。ひっきりなしの略奪をうけて丸裸になりました。

九月下旬、技術将校が来て、「人造石油プラントを本国に運ぶ解体工事に協力せよ」と命令。ないものは射殺する」と命令。日本人難民五千人をを使い、機械のほか機、トタン板にいたるまで貨車四百七十五両に積みゴツソリ持ち去りました。

十一月、「清津（北朝鮮）で



引揚船に乗せる」と技術者十八家族とともに貨車で清津に着いたが、引揚船の話はたち消え、さらに一年余も足どめされまし

やっと故郷に帰る

二十一年秋、「私は技術者ではなくて、事務屋です」と申し出たところ、北朝鮮の南端までの旅行パスが下付。ヤミ船を雇い、暴風雨にもまれて、命からがら二十一年暮れ、やっと東京にたどり着きました。

だが、自宅は空襲のために焼失。やむなく精神病院の病室に避難していた義母と同居。間組に復讐した月給千三百円、食糧難のため栄養失調になったので、「小城の親類の家で米をもらおう」と二十三年三月、福岡支店に転勤させてもらいました。ここでは米軍板付ベース工事事務所の渉外課長。進駐軍にお世辞をいったり、女性の世話をしたり、のませたりが主な仕事でした。

「中村建設」の旗上げ

そのうちに敗戦直前に現地召集をうけシベリア抑留されていた吉林出張所時代の部下たちが帰国してきたが、間組も不景気のため復讐できず、同じ苦労をした後輩山口民雄（中村建設・現社長）たち仲間七人が、「歯を食いしばってガンバロウ」と誓いあい、二十五年四月に「中村建設」を創設しました。

張り切って県、市に工事指名願を提出したが、「納税証明、二年間の工事実績証明を出しなさい」。発足したばかりで提出できずガツクリ。絶望のあまり中洲の橋上男泣きしました。必死の気持ちで、面識があった米軍の工事担当者を訪れたところ、工事実績は調べず、「お前は酒のみっぷり、接待の腕前がよかった」とパス。朝鮮事変の負傷兵を収容する西戸崎キヤンプ工事をもらいました。この工事実績を土台に晴れて県、市の指名業者に仲間入り。うれしかったですね。

いま、資本金九千万円。従業員七十五人。年間施工高四十億円。県・市・公団のAランク指定。佐賀県でも小城中校舎、小城町庁舎も建設しました。

昨年、喜寿を迎えて人生への感慨ひとしおです。（中村建設・会長、小城町出身）

佐賀県だより

NEWS FROM SAGA

佐賀県だより

百年の誇りがつくる明日の佐賀

佐賀県政百年記念標語

最優秀作品

佐賀県はことし百歳——。県では、県政百年記念標語を募集し、唐津市坊主町、唐津市役所勤務今村繁公（しげき）さんの作品「百年の誇りがつくる明日の佐賀」を最優秀賞に選びました。

応募作品は千六十点（五百六十人）。ほかの入選者はつぎの通りでした。

【優秀賞】 栄える百年 伸びゆく佐賀県（杵島郡北方町志久、会社員草野千之さん）

▽百年の歴史が拓（ひら）く

龍の化身か——空に白い光体が

小城町の話題

森永さんがキャッチ

小城郡小城町北浦、農業森永今朝蔵さん（七五）が、昨年九月中旬、夕焼けに向けてカメラのシャッターを押したところ、現実には見えていないナゾの光体が見え

くつきり。「竜の化身——白竜神ではないか」と、街のオカルト人気を集めています。

森永さんは、五十年以上にわたり日記や気象状況をメモ。こ

の日も、「夕焼けがきれいだ」と自宅庭から天山山ろくの夕映えをパチリ。D.P.店で焼き付けたところ、空中に白い尾を引く光体がかつきり。

唐津焼協組が新しく発足

技術の向上 経営の安定

黒元二十六人

伝統工芸として唐津焼の発展を目指す窯元たちが「唐津焼協同組合」（窯元二十六人）を設立し、共同展示・宣伝、原材料の共同購入、技術交流と後継者育成などの事業と取り組むことになりました。

唐津焼は、全国的に知られていて、小規模の窯元がほとんどで、伝統工芸品産業の指定をうけ、組織的な運営を進めている

主な役員はつぎの通りです。

【名誉会長】 中里太郎右衛門（御茶わん窯）【理事長】 山岡捷延（お茶の水窯）

【副理事長】 江口宗山（太閤三の丸窯）▽溝上秀次（今岳窯）▽井上東也（鏡山窯）



古賀忠道氏（佐賀市出身）にG・アーク賞

世界野生生物基金（WWF）日本委員会、古賀忠道会長（東京都文京区弥生二丁目、佐賀市出身）が、一九八二年ゴールデン・アーク賞を贈られました。

一九七二年、WWF初代総裁のベルンハルト殿下（オランダ）が創設し、野生動物保護に貢献したひとに授賞するもので、古賀会長は世界百二十一人目の喜びです。

日本人では、故田村剛・国立公園協会名誉会長、山階芳麿・山階鳥類研究所理事長について三人目。

古賀会長は、旧制佐賀中、旧制佐賀高、旧制東大農学部を卒業。上野動物園入り——三十七年退職まで園長在職三十年。いま、動物保護審議会議長、東京動物園協会理事長を務めていて、四十六年発足したWWF日本委員会の創設者です。七十九歳。

白龍神？ ナゾの光体

（森永さん撮影）



活躍する佐賀県人たち

佐賀市西与賀町元相応に生れ



元気に活躍する西村行弘さん

ラグビー部でも健闘しています

九州電力 西村 行弘さん(18)

た。昭和五十七年三月、佐賀工高を卒業し、すぐ九州電力に入社。「電気科」として、アコガ

レの会社。九州のトップ企業だし、ぜひ、就職したかったが、ムリと思っていました。「それだけに合格したときはうれしかった。家族も大喜びでした。当時を思い出してニッコリ。

九電・技術研究所(早良区七隈)で九月月学び、十二月から福岡営業所に配属されたばかりの「電力マン一年生」です。配電課係員。良質の電気を安定供給するために、配

あり、にぎわいます。

旧鹿島藩主鍋島直朝の夫人万子(京都・花山院家の娘)が、

祐徳神社の初午

初午祭は、毎年、二月初午の日。商売繁栄、海上安全、豊作、家内安全を祈り、県内ははじめ全

鍋島家に嫁したとき、邸内にまつてあった稲荷神社を分霊したものです。



電施設を「点検・診断」し、保全する」のが仕事。いま、寒い街角を走り回っていますが、「寒いのはヘッチャラです」というフアイトマン。

そのはずで、高校時代は「常勝」佐賀高ラグビーチームの主力選手として活躍し、いまも九州電力チームの一員です。

趣味は「音楽。クルマが好きなので、はやく貯金して買いたい」「ガールフレンドですか……いっちゃん。素直なヤングでした。

福岡市東区名島の九電・名島寮に住んでいます。

祐徳稲荷神社(鹿島市古枝)では、初もうでのあと、初午祭(二月十一日)、玉替え祭(四月八日)、秋祭り九月十日、御神幸祭(同十八日・十九日)、お火たき(十二月八日)——と「日本三稲荷」にふさわしい盛大な祭礼神事がつづきます。

久聖廟の祭

多々聖廟(多々市多々町東原)では、毎年、四月と十月の十八日、孔子をまつる祭礼「釈菜

フナ、キジといった季節の山野の幸、酒を捧げて、祝文を朗読する純中国風の珍しいお祭り。

多々聖廟の釈菜

(せきさい)があり、祭主に地元市長、祭官は小中学校長が奉仕し、キビ、タケノコ、クリ、

わが国唯一の珍しい祭礼で、全国各地や海外からも見物客が数多い。この聖廟は、儒学の祖

である孔子と四哲の像をまつり、宝永五年(1708年)に多々邑主多々茂文の創建です。

本場の中国・山東省にある聖廟は戦火に焼けているので、現存する東洋最古のものであり、国の重要文化財にも指定されている貴重なものです。



人生を彩る水墨画の楽しみ

佐賀県人会相談役 鍵山 洋さん

明けて八十五歳の高齢を迎えて私の心境は、まず第一に過去半世紀にかけてつづけた、石油一筋の仕事でありました。

戦前、大学を出て青年時代——壮年時代にかけての私の趣味といえば、ハイキングを楽しむこととであり、日曜日ごとに脊振連山から宝満・若杉・立花山など九州の山々を子供連れで歩き、また花づくり(バラ)で、自然と土に親しみ、仕事の疲れを忘れたことが、今日の健康を培ってくれたものと思います。

さらに、晩年になって、六十の手習い「で始めた小唄(本木派)十年に続いて、現在の水墨(ぼく)画の趣味があります。

旧制中学時代に水彩画を描いていたので、多少の絵心はありふとした動機から南画の魅力にひかれ、日本南画院の木原信画

伯に師事して十余年になります。が、新進の良き師を得たことは幸運だったと感謝しています。

絵を描いて心のやすらぎ

自然の生気を精緻(ち)に描き出す花鳥山水画など深遠にして禅の道に通ずるという南画の真髓(しん)を追求することは極めて険しいものがあります。毎朝、未明に起きて無心に彩

管を握ることによって、生涯の生活を彩り、人生に大きな潤いと生き甲斐と精神的なやすらぎを与えてくれます。

また、絵を描くことによって新しい物の見方も啓発され、人生観においてもいろいろと教えられる事も多く、さらに交友の輪が広がったことは望外の収穫であったと思います。

水墨画は、筆と墨で道具も簡単であり、時と相手を選ばず、旅行などの途次を利用し、思うところスケッチもできます。

一枚の絵がとりもつ交友

絵は、見るよりも描くことによりこびがあります。

知友の皆さんから、家の新築とか結婚のお祝いに一枚——という電話や手紙をいただくことは、私にとって大変うれしいこととす。

このような「一枚の絵」によ

って、お互いの交遊を強く結びつけた人々のいかに多いかを思うとき、どのようにつたない私の絵にも、その制作には自分の精魂を傾けることが何よりも大切なことに思われて、励みが出てくるのです。

福岡アメリカン・センターのジョナサン前館長さんにいただいた手紙が、これをよく表現しております。私のつたない水墨画の色紙は、これまでに日本の国内はもちろ、遠くロンドン、ベルリン、シンガポール、南アフリカのケープタウンにまで贈られていくことを思うとき、一段と気分は朗らかにになります。

うれしかった初の個展

さきごろ山本文房堂画廊(福岡市)において、初めてのささやかな水墨画個展を開催しました。が、会期中、新聞の紹介記事もあり、多数の知友の方たちのご支援のおかげにより、非常に盛況で、出品画はすべて売約済みとなるなど予期以上の成績を収めました。

収容者に「真実の心」植えつけ

戒教師 森田大音さん

会員、森田大音さん(福岡市博多区駅前三丁目)が、長年の戒教師活動の功績により藍綬褒章を受賞されました。そこで、教化活動について、つぎの随想

をいただきました。(要約)

矯正施設では、生活指導、教科教育、職業教育、心理療法、趣味やスポーツなどのクラブ活動や各種行事を通じ、非行性の

あげることができました。

このようにして、畢(ひつ)生の念願がめでたく達成され、益金により微意ながらも社会奉仕を果たすことができたことは終生忘れることの出来ない大きな喜びでありました。

人生を生き抜くには、だれしも自分の本業の仕事一筋のかたわら、やがて迎えるであろう老年期になったときの生活の支えとして、私のように書画や音楽、茶道、園芸などの一人て楽しめる趣味をもつことは、また若返りの秘訣(ひけつ)かと思

います。

ときどき、優勝のカップをとったゴルフの話などを聞いたに、自分もゴルフをしてあげばどんなにかよかったろう——と思わぬでもありません。しかしゴルフには、やがて体力の限界があることを考えると、やはり絵をやったことは本当によかつたと自負し、誇りにも思っています。(新美和石油・会長、佐賀市出身)

これが戒によるものであり悪の道にはしつた人間でも、心の奥に仏の御名を受容できるものを持っているのを痛感します(養行寺住職、三瀬村出身)

改善、教養・情操の向上を図り、受刑者たちの不幸は、人生観、社会観の不徹底さによるものではないでしょうか。

人間は、エゴであり、口先で美しいことを言い、外見はうつくしくあっても、人間の心の奥にエゴイズム、我執があるのは悲しい事であり、ここに家庭の不和、社会の乱れ、世界の争乱があると思います。他を陥れ、傷つける事は、結局、自分自身を傷つけ滅びることになります。

永遠普遍の真実、思维的必然である真実、「真如の光」に照らされて、はじめて我執のわが身を脱し、このような自分が、許され、生かされていることに感謝する慚愧(ざんき)と感激の思いが、根底にない生活はウソであり自滅です。

3月1日佐賀市に佐賀支店を開くことになりました!!

婚礼・各種パーティー等の司会・エレクトーン演奏・ビデオ撮影
テレビ・ラジオコマーシャル その他総合企画

(有) 秀宝 企画

代表取締役 藤井 秀宝(白石町出身)

司会・演奏者募集中!

事務所/〒810 福岡市中央区大名1丁目11-5 大名サンハイツ805号室
☎(092) 771-8839(代)

新会員ご紹介

(敬称略)氏名、連絡先、電話番号、職業、出身地の順

【会 員】

(ア行)

石田 進

▽協和建設工業(株)▽川副

町 嘉定

岩村 嘉定

▽岩村鉄工所▽七山

村 秋次

今村 秋次

1▽(株)シー・エル・エージェ

ント▽

於保 仁也

法書士事務所▽神崎町

大坪 司

▽(株)丸共ストア▽三根

町 (カ行)

川添 理

▽西日本新聞社▽浜玉

北川 彰

町 彰

3▽(株)シー・エル・エージェ
ント▽佐賀市

熊川 雄次

▽増本彩工舎▽唐津

市 (タ行)

友岡 一郎

▽新日本証券福岡支店▽

(ナ行)

中島 照子

中島 照子

割烹公彦▽佐賀市

中島 久次

▽丸三証券福岡支店

▽大町町

(ハ行)

浜口 長輝

プリンスホテル▽唐津市

編集後記

「立春」もすぐで、てれくさ

い気分ですが、新年のごあいさ

つを申し上げます。佐賀県人会

の会員各位はお元気でですか◆県

人会報「むつごろ」第3号をお

手もとにお届けいたします。い

かがでしようか。いろいろ新機

軸を打ち出そう」と話し合っ

たところ、スペース不足になり

ました。

人や支部のニュース「ひと動

き」欄があふれました。トライ

・アンド・エラー」になりました

たが、努力を認めてお許しくだ

さい◆編集スタッフでは、会員

作品コーナーをもっと充実した

い——と考えております。随想

新しい会員募集

福岡市佐賀県人会は、いま、組織充実のために、新入会員を募集しています。

福岡市は、九州ブロックの行政経済の主軸都市。都市圏人口は約百二十万人。うち「佐賀もん」は二世を含めて約九万人。生っ粋の博多っ子を除くと、トップの「県人パワー」です。

佐賀県人会は、戦後、昭和二十

五年五月、先輩有志のご尽力

によって発足し、三十年の歴史

を誇ります。

入会資格は、原則として本人

や両親が佐賀県出身であればO

K。年会費三千円(維持会員)

氏名、生年月日、住所、勤務

先、連絡用電話番号、出身地を

明記し、〒八二〇福岡市中央区

天神四丁目一六、昭和セント

ラルビル、佐賀県人会事務局(電

092・761・8253)

までお知らせください。

サークル加入希望の方は、①

ゴルフ、マージャン、囲碁、将

棋、絵画、短歌、俳句、園芸と

いった希望種別②氏名、年齢、

住所(郵便番号)③連絡用電話番

号——などを明記して、〒八二

〇福岡市中央区天神四丁目一

六、昭和セントラルビル、佐賀

県人会事務局(電092・761・

サークルづくり

いっしょに趣味のサークル・ライフを楽しみましょう。

福岡市佐賀県人会では、要望に

こたえて、サークル新発足のた

めに、希望調査をしています。

趣味、レジャーを通じて会員

の相互交流と融和向上を目的に

描いて、昭和五十八年度の重点

目標に挙げ、実現を図っており

ます。

旅のレポート、詩、提言、情報交換なんでも歓迎いたします。ただし、紙面のつこうでコンパクトにまとめてください◆送り先は、表紙にありまます佐賀県人会事務局あてに投稿ください。おまちしています。

十五年五月、先輩有志のご尽力によって発足し、三十年の歴史を誇ります。

入会資格は、原則として本人や両親が佐賀県出身であればOK。年会費三千円(維持会員)

氏名、生年月日、住所、勤務先、連絡用電話番号、出身地を

明記し、〒八二〇福岡市中央区天神四丁目一六、昭和セント

ラルビル、佐賀県人会事務局(電092・761・8253)

までお知らせください。

サークル加入希望の方は、①

ゴルフ、マージャン、囲碁、将

棋、絵画、短歌、俳句、園芸と

いった希望種別②氏名、年齢、

住所(郵便番号)③連絡用電話番

号——などを明記して、〒八二

〇福岡市中央区天神四丁目一

六、昭和セントラルビル、佐賀

県人会事務局(電092・761・

8253)にご連絡ください。

サークル運営や連絡には若楠

会(田中秀男会長)のご協力が

あります。

高速印刷 コピントタナカ

(有)タナカ製本印刷所

代表取締役 田 中 秀 男

〒812 福岡市博多区博多駅前3-15-18 ☎092-441-2552
〒848 伊万里市新天町国見台横 ☎09552-3-5214